

令和4年度教育研究活動報告書

氏名	西嶋 亜美	所属	芸術文化学部美術学科
学位	博士(文学)	職位	准教授
専門分野	西洋美術史(フランス近代美術史)、美学		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	西洋美術史講義(通年) 西洋美術史講義Ⅰ(前期)Ⅱ(後期)、博物館入門(前期)、美学(通年)、美術表現入門(後期・オムニバス)
大学院	芸術学特講(通年)、美術史特講(西洋)(通年)
II 研究活動	
現在の研究テーマ(3つまで)	
(1) ドラクロワの物語画と文学	
(2) 19世紀中盤のフランス絵画における反復と再制作	
本年度を含む過去3年間の研究業績 R4・R3・R2	
R4〈翻訳〉	西嶋亜美「ドラクロワ著『ニコラ・プッサン』第Ⅲ部 翻訳と解題」『尾道市立大学芸術文化学部紀要』22号、69-82頁(仮)
R4〈報告書〉	西嶋亜美「国際シンポジウム「ポスト印象派から高世代に継承されたユートピアの表象」報告書」『日仏美術学会会報』2022年、掲載予定
R4〈発表〉(招待あり)	西嶋亜美「ドラクロワによる「ニコラ・プッサン伝」ー芸術家伝説に何を学ぶかー」第36回アーカイブ研究会『西洋美術史研究と芸術資源ー目録やテキストが伝える情報』2022年8月5日(金)京都市立芸術大学芸術資源研究センター主催、オンライン開催。
R3〈翻訳〉	西嶋亜美「ドラクロワ「プッサン論」試訳」『尾道市立大学芸術文化学部紀要』21号、2022年3月、67-80頁
R2〈発表〉	西嶋亜美「19世紀フランス美術にみる「室内」の演出」リアリズム文学研究会オンライン・シンポジウム「室内ー私空間の近代」2021年1月24日 招待有り
R2〈発表〉	西嶋亜美「ドラクロワ作《キリストの埋葬(墓のキリスト)》(ボストン美術館)ー宗教画制作を通じた表現の刷新の手がかりとしてー」日仏美術学会第158回例会「19世紀における宗教美術」2020年12月19日
R1以前の主な研究業績	
(1) R1〈報告書〉	吉原慎介他「「はじまりのかたち 素描」展 報告書」『尾道市立大学芸術文化学部紀要』(19) 2020年3月、57-66頁。
(2) R1〈報告書〉	藤本真理子・西嶋亜美「絵を語る作家たちー近代日本における絵画と文学のあいだー」『尾道文学談話会会報』(10) 101-119 2020年3月、101-119頁。
(3) R1〈報告書〉	西嶋亜美・藤本真理子「4月13日開催「沈黙研究会」@ MOU 尾道市立大学美術館 報告書」『尾道市立大学芸術文化学部紀要』(19) 2020年3月、101-106頁。
(4) H30〈論文〉	西嶋亜美「「小説」をもとに「詩」的な絵画は可能かー『アイヴァンホー』をめぐるドラクロワの挑戦ー」『尾道市立大学芸術文化学部紀要』、第18号、2019年、予定。
(5) H30〈報告書〉	西嶋亜美・藤本真理子(沈黙研究会)「無への挑戦」、『尾道市立大学芸術文化学部紀要』、第18号、2019年、予定。
(6) H29〈論文〉	西嶋亜美「19世紀中盤の「反復」制作とドラクロワー自作の「反復」の諸相ー」、『尾道市立大学芸術文化学部紀要』、第17号、2018年、153-167頁
(7) H29〈報告書〉	西嶋亜美「造形芸術における描写とリアリズム」『19世紀文学とリアリズム 研究会報告書』(リアリズム文学研究会)2018年3月、59-62頁
(8) H29〈コメンテーター〉	西嶋亜美「フランス近代美術の立場からのリアリズム」公開研究会「19世紀文学とリアリズム」京都大学、(2018年2月3日)〔招待あり〕
(9) H28〈学位論文〉	西嶋亜美「ウジェーヌ・ドラクロワの物語画と文学」京都大学大学院文学研究科課程博士論文、全304頁、2016年11月、全307頁
(10) H28	〈翻訳・解題〉西嶋亜美「ドラクロワの「モロッコ旅行記」試訳」『尾道市立大学芸術文化学部紀要』第16号、2017年、69-85頁(予定)(査読なし)
(11) H27〈論文〉	西嶋亜美「19世紀前半のフランスで「文学作品を描く」ことー歴史的背景とジャンルの問題ー」『尾道市立大学芸術文化学部紀要』、第15号、2016年、71-81頁

(12) H27 <論文> 西嶋亜美「ドラクロワの「日記」における絵画と文学の位置付け—主題、表現形態、制作過程の三つの観点から—」『藝術研究』（広島藝術学会学会誌）2015年、(28)、31-45頁			
(13) H27 <論文> 西嶋亜美「ドラクロワによる二点の《ジャウールとハッサンの闘い》——戦闘イメージの起源と北アフリカ旅行の意義をめぐる考察——」『日仏美術学会会報』（34）、2015年、3-23頁〔査読あり〕			
(14) H27 <学会発表> 西嶋亜美「ドラクロワ作《十字軍のコンスタンティノープル攻略》—歴史的細部の再現と普遍性—」第68回 美術史学会全国大会、岡山大学（2015年5月23日）〔レジュメ審査あり〕			
(15) H26 <報告書> 西嶋亜美「ドラクロワ作《トラヤヌス帝の正義》——知的文化的潮流から絵画へ——」『鹿島美術研究年報別冊』、2014年11月、153-163頁			
(16) H26 <学会発表> 西嶋亜美「ドラクロワの著述にみる文学と絵画」広島芸術学会第28回総会・大会、ひろしま美術館（2014年7月26日）			
(17) H26 <学会発表> 西嶋亜美「ウジェーヌ・ドラクロワによるバイロン作『邪宗徒』諸作品の再考」日仏美術学会第130回例会、東京日仏会館（2014年2月8日）			
(18) H24 <論文> 西嶋亜美「ドラクロワ作「墓地のハムレットとホレーシオ」諸作品をめぐる—演劇の豊饒さから絵画独自の効果へ—」、『美術史』第172冊、2012年、173-191頁〔査読あり〕			
(19) H24 <学会発表> NISHIJIMA, Ami L'emploi des théories littéraires et artistiques dans la représentation du monde antique autour de Delacroix, Ecole de Printemps, 10e édition Art et Savoir, Paris, Centre Allemand de l' Histoire de l' Art, (2012/5/18)〔レジュメ審査あり〕			
(20) H22 <論文> 西嶋亜美「ドラクロワによる「挿絵」連作《ファウスト》—複数の着想源と技法革新の統合の試み—」、『京都美学美術史学』第9号、2010年、141-172頁〔査読あり〕			
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） R2・R3・R4			
所属学会・所属団体 役職等と任期			
日仏美術学会（実行委員）、美術史学会、Association of Historians of Nineteenth-Century Art、美学会、広島芸術学会			
IV 社会活動			
1. 学外活動（本年度1年間の活動状況）			
(1) 中国新聞Select「想」コラム寄稿 西嶋亜美「編み物、はじめました」2023年1月26日、中国新聞社			
2. 委員会及び協議会委員（本年度1年間の活動状況）			
	委員会等の名称	委員長・委員等の別	出席回数（回）
(1) 尾道市関係	尾道市歴史的風致維持向上計画推進協議会	委員	1回